

第5回海津市総合計画審議会 議事要旨

日時 平成28年12月26日（月）
午前10時から
場所 海津市役所 4階 災害対策本部室

1. 開会
2. 議事
 - (1) 市民懇談会、パブリックコメントについて
 - (2) 総合計画（案）の最終確認について
 - (3) その他
 - ・実施計画について
3. 海津市第2次総合計画の答申について
4. 閉会

(1)市民懇談会、パブリックコメントについて

11月の市民懇談会、11月中に実施したパブリックコメントについて、資料1に基づき、意見内容を報告した。

質疑応答は以下のとおり。

- 委 員** : 11月15日の市民懇談会（南濃会場）に行ったが人が少なかった。他会場での参加者数はどのような状況だったのか。
市民にもっと参加してもらうことが必要である。地区の代表には出席してもらうように周知する方法はなかったのか。
- 事 務 局** : 平田会場は2名、海津会場は5名であった。市報、HP、フェイスブックで開催案内は行ったが、参加要請まではしていない。
- 委 員** : 海津市の未来を考える上では、若い人たちが参加する雰囲気作りが必要である。市が徹底して考えないと参加者は増えないと思う。
- 委 員** : 市単独での案内ではなかなか参加してもらえない。各地区や団体の代表者と連名で案内を出して呼びかけることが必要だと思う。

(2)総合計画(案)の最終確認について

資料2～4に基づいて、第4回審議会での意見、市民懇談会での意見を反映していることを説明した。

質疑応答は以下のとおり。

- 委 員** : P20 障がい者(児)への対策は、「提供体制の強化」となっているが、情報提供も含めた幅広い支援ができるように「支援体制の強化」としてほしい。
障がいについては、近年軽度発達障がいなど様々な障がい認識されてきているので、幅が広がってきている。その文言がP36の現況と課題で必要ではないか。それに対応する施策としてP37の4.発達障がい者(児)支援の推進で、相談支援だけでなく、就労支援や啓発も含めた支援が分かる文言としてほしい。
- 事 務 局** : 担当課と協議の上、文言を修正する。

(3)その他(実施計画について)

資料5に基づいて、実施計画案について説明した。

質疑応答は以下のとおり。

- 委 員** : P10 成果指標の欄のH27 実績値とそれぞれの事業の表の実績値と一致していないが、集計方法等の違いがあるのか。
- 事 務 局** : H27の実績値は同じになるはずなので担当課に確認する。
- 委 員** : P10 発達障がいセンター運営事業は、現状でやっている内容ばかりである。将来的な方向性を示す事業概要としてほしい。
- 事 務 局** : 担当課へ伝え、修正できる箇所は修正する。
- 委 員** : 2-7 上下水道の整備では、どう接続してもらうのかを実施計画に記載するべきではないか。もっと具体的な事業が必要だと思う。

事務局	接続普及の事業はあるが、実施計画の掲載条件に達しない予算額であったため記載がない。どこかで追記できるように検討する。
委員	P21「雇用促進住宅購入事業」は具体的な計画があるのか。また、三世代同居・近居世帯定住支援事業の同居と近居の違いは何か。
事務局	独立行政法人から市への買取の要請がある。現在大規模な改修をお願いしている。その後市で買取り、定住促進住宅として活用する。 市外などから親の近くに引っ越してくる場合を想定している。
委員	P9 子宝祝金支給事業は第3子からなのか。第1, 2子には出ないのか。第1, 2子にも出してほしい。
委員	下水道の普及事業は積極的にやった方が良い。下水道の普及により海津市の自然環境も良くなるはずである。
委員	来年度、認定こども園に名称が変わるため、P8の「地域子育て支援拠点事務事業」の概要の中の保育園の名称は確認してほしい。
事務局	担当課に確認する。
委員	人口減少の中で、他市町にはない海津市の施策は何か。他市町と同じでは海津市が選んでもらえない。
事務局	P45 観光資源発掘事業で観光地を結ぶ回遊型の周遊ルートを検討したい。また、PRについても検討していきたい。
委員	総合計画とは直接関係ないが、パブコメにあった海津市から名古屋へのアクセスに関して、名古屋へ行く足として養老鉄道を使わないのは、使いにくいからだと思う。養老鉄道の利用促進を第一に考えるのは現状に合っていないと思う。
委員	養老鉄道は子供の通学には重要な役割を果たしていると思う。
委員	P42 農地中間管理事業について、集積協力金は H28 は中山間地に限定されているが、H29,30,31 は海津・平田の集積にも出されるのか。
事務局	海津・平田でも新規集積分は該当する。
会長	文言の修正、数値の精査は担当課と相談して修正してほしい。

海津市第2次総合計画の答申について

答申案を配布し、内容を説明した。

質疑応答は以下のとおり。

- 委員：「原案」という表現でいいのか。審議を重ね、修正したものなので「原案」と勘違いするのではないか。
- 事務局：「別冊の通り定めることが適当と認め、ここに答申します。」とする。

<答申>

第5回審議会後、森会長から松永市長へ答申を行った。

以上

【会議の様子】

